

桜ヶ丘中学校ジュニア防災チームの活動紹介

チーム概要

所属する防災福祉コミュニティ

桜が丘防災福祉コミュニティ

チーム名

桜が丘中学校ジュニア防災チーム

発足年

2003年7月12日

チーム人数（平成29年1月現在）

14人

発足から現在までの累計人数

のべ約250名

関係団体・関係団体との関わり

関係団体	関係団体とジュニアチームの関わり
桜が丘中学校	毎年、担当教員がチームを統率している。
桜が丘ふれあいのまちづくり協議会	発足は協議会が準備して結成した。以降も支援・指導している。
桜が丘地区民生児童委員協議会	高齢者・障害者を支援する役割の民生委員が中心となり、神戸市の計画でもある「災害時一人も見逃さない運動」に取り組んでいる。

活動概要

結成年度以降、

(1) 「市民防災リーダー」や「市民救命士」講習を受講し、資格を取得してきた。

(2) 住民参加の防災訓練では、中心的な役割を担って活躍してきた。

(3) 地域住民に防災訓練の大切さを啓発する役割を果たしてきた。

(4) 初年度に作成した紙芝居「稲むらの火」は、未来防災センターで上演をした。

上記の役割を担ってきており、神戸市のジュニア防災チームの先駆けの役割を果たしてきました。

年間活動状況

月	活動場所	活動状況
5月	桜が丘中学校	入隊式
6月	西消防署	「市民防災リーダー」研修
9月	桜が丘中学校	AED講習を受講
	栄特1 中区 配水場	応急給水設備使用訓練
11月	桜が丘小学校	総合防災訓練のスタッフとして活躍
2月	桜が丘 自治会館	けがの応急手当講習の受講
3月	地域福祉 センター	1年間のふりかえりと懇親会

「防災リーダー研修にて」
ロープの取扱い訓練を受けて
います。



「防災リーダー研修」
消火器の説明を受けていま

「総合防災訓練」
運営スタッフとして活躍
しました。

